

公共下水道使用料の賦課漏れについて（報告）

令和元年 6 月 6 日
秦野市上下水道局

平成 28 年度の公共下水道使用料賦課漏れの判明を機に、再発防止策として定期的に行っている調査により、今月 3 日に新たな賦課漏れが判明しました。関係者の皆様にお詫びするとともに、本事案の概要について報告します。

1 事案の概要

(1) 判明した日

令和元年 6 月 3 日（月）

(2) 事実確認

平成 28 年度の賦課漏れの判明から再発防止策として定期的に行っている新規水道開栓データの調査により、今年 5 月 28 日に 2 件の下水道使用料の賦課漏れの可能性のある施設を発見しました。

この施設は平成 28 年度賦課漏れ調査の対象施設でしたが、現地調査リストへの抽出から漏れていました。そのため、今回発見した施設がある地区内を全件確認し、現地を調査したところ、合計 8 件の公共下水道使用料の賦課漏れが判明したものです。

2 原因等

平成 28 年度の賦課漏れ調査において、水道料金は賦課されているものの公共下水道使用料が賦課されていない方のうち、調査を必要とする約 15,000 件について、下水道接続台帳との突合で、さらに対象を絞り、約 320 件の現地調査リストを作成しましたが、そのリストへの抽出漏れが原因です。

3 賦課漏れの状況

- | | |
|------------|-------------|
| (1) 対象件数 | 8 件 |
| (2) 賦課漏れ総額 | 2,462,438 円 |

(3) 納付をお願いする金額 500,728円

(4) 時効消滅となる金額 1,961,710円

4 今後の対応

対象の皆様には、速やかに謝罪し、丁寧な説明により納付をお願いします。また、他に同様の事案が無いか再度調査を行い、結果については後日報告します。

なお、調査対象件数は約16,000件、期間は概ね3箇月を見込んでいます。

お問い合わせ先

上下水道局営業課 0463-83-2111